

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

令和2年9月1日

釧路市議会議長 松永 征明 様

会派名 日本共産党議員団

代表者名 村上 和繁



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	工藤 正志
出張先	福岡市博多区
期間	令和2年8月25日 ～ 令和2年8月28日 (4日間)
用務	自治体財政 ステップアップ研修 in 博多
調査(研修)結果等の概要	別紙報告書参照
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

〈報告書 別紙〉

自治体財政 ステップ アップ講座 in 博多 報告書

令和2年9月1日

日本共産党議員団 工藤 正志

令和2年8月25日から28日にかけて、福岡市博多区において「自治体財政 ステップ アップ講座 in 博多」に参加してきましたので、報告致します。

講師は、立命館大学政策科学部教授で政策科学博士の森 裕之先生です。

8月26日(水)14時からの「財政状況資料集 Part1」で、各財政指標と健全化判断比率、財政比較分析表でわかる順位と平均値、全国順位・県内順位・類似団体内のポジション、財政に余裕がある自治体と厳しい自治体、の講義を受けました。

鉧路市の「平成30年度 財政状況資料集」を参照しながら、「市町村財政比較分析表」と「分析欄」と類似団体内での順位を見ながら、先生に鉧路市の財政状況も分析していただき、アドバイスをいただいた。

2日目は、8月27日(木)10時から「財政状況資料集 Part2」の講義で、経常経費分析表で見える財政状況、性質別歳出決算分析と目的別歳出決算分析、住民1人あたりコスト比較で見える自治体の姿、あなたの街の基金の状態を経年分析の講義を受けました。

鉧路市との類似団体と比較しながら、人件費、公債費、扶助費、積立金、繰出金、貸付金などの分析を行い、また財政調整基金、減債基金、その他特定目的基金の現状の説明、分析があり、アドバイスもいただきました。

14時からは、「財政状況資料集を使ってできる決算質疑のポイント」と題して、アフターコロナを見据えた自治体財政の見方、コロナ交付金の活用と財政の仕組みの理解、議会から指摘して持続可能な財政運営を、などの講義でした。

地方創生臨時交付金の説明やこれを人件費には使ってはいけないということ。地方税における特例措置に伴う地方債の発行についてや、今後の減収について。

議会での良い質問や議会での質疑例など教えていただき、終了しました

。今回、教わったことは、今後の定例議会の一般質問、委員会質疑、決算審査特別委員会の中などで理事者との議論の中などで生かせるように、引き続き学習・研鑽してまいりたいと思いました。

以上